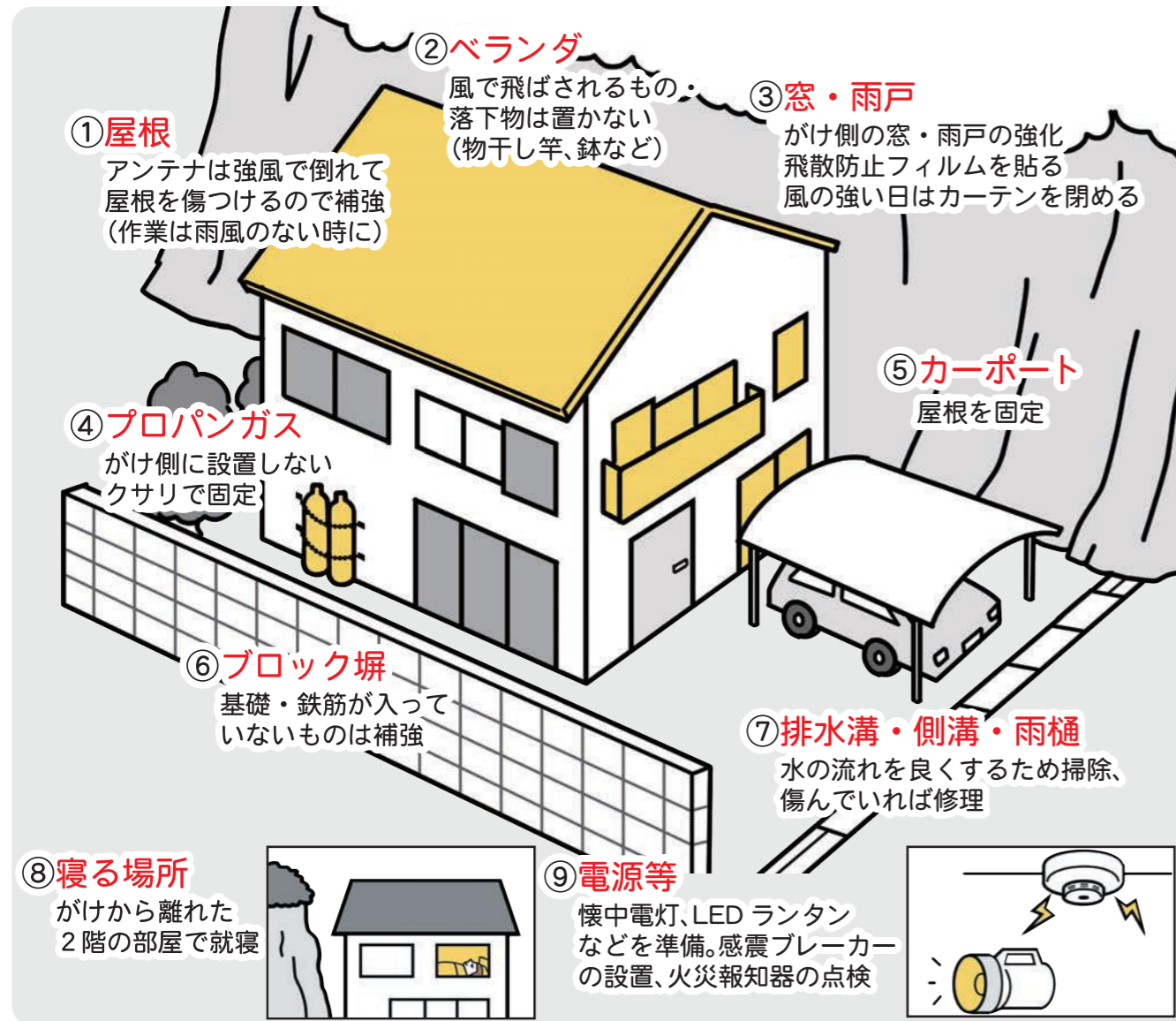


事前に備える

災害に備える

生活の場である“家”を安全にすることは、防災の基本です。家族を守る“家”にしましょう。

屋外・家屋の対策

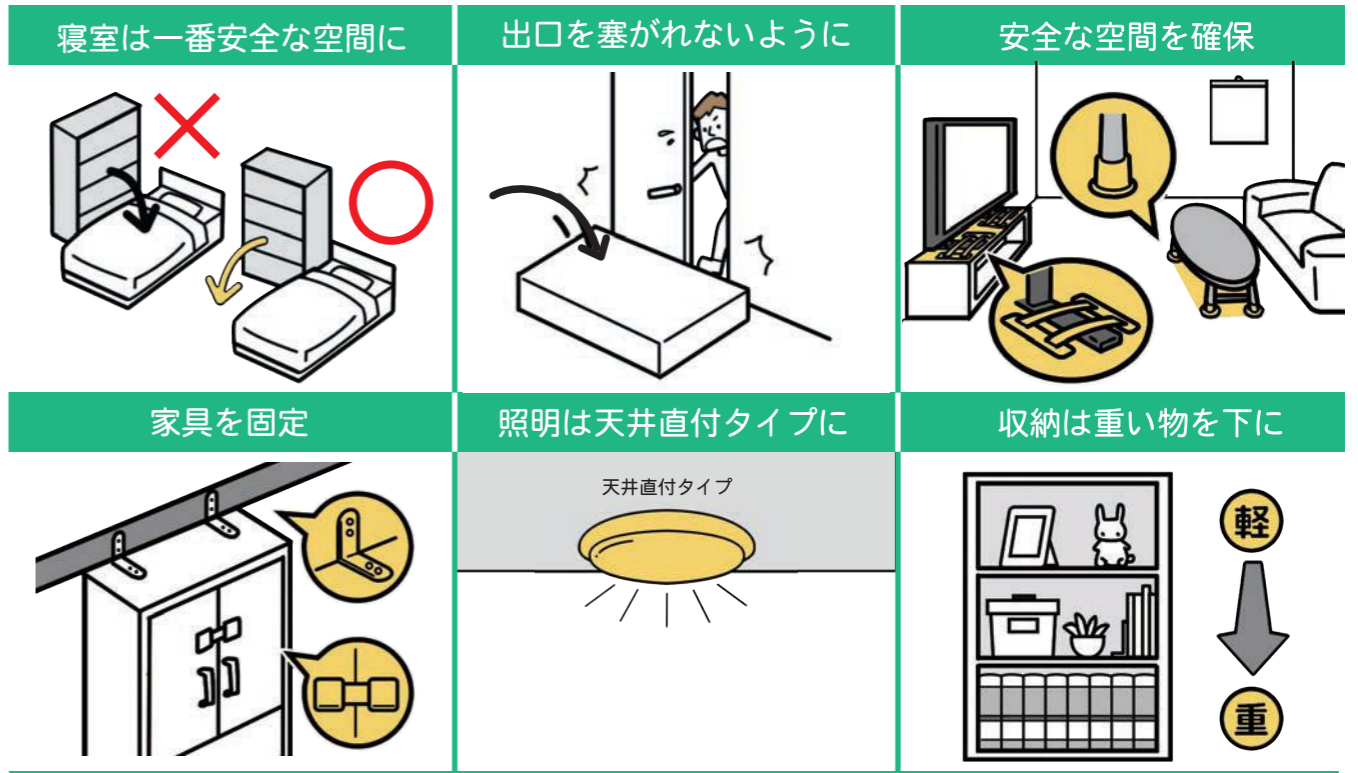


自宅の耐震基準をチェック！

みなさんのご自宅は、築何年？

昭和 56(1981)年以前の家は古い耐震基準で建てられています。阪神・淡路大震災や平成 28 年熊本地震では、住宅・建築物の倒壊被害が多く見られ、特に昭和 56(1981)年以前に建築されたものに大きな被害が発生しました。住宅・建築物の耐震化を進めることは、生命・財産を守るために重要なことです。古い耐震基準で建てられた住宅・建築物にお住まいの方は、入間市役所にご相談のうえ、必要な耐震診断・改修をされることをお勧めします。

屋内の対策



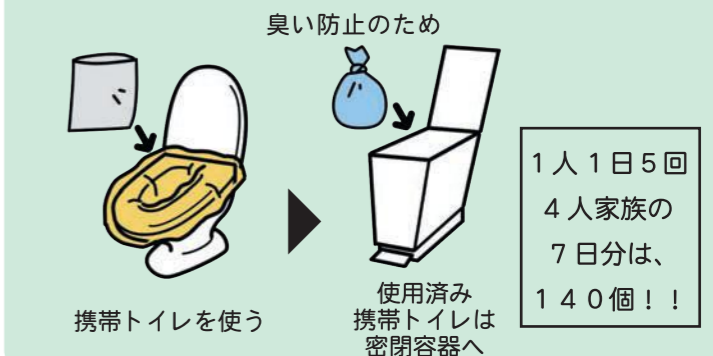
トイレの対策

～災害などでトイレが使えなくなることがあります～

○トイレの安全確認(簡易チェック)

目視	便器の下部やトイレの配管から水漏れがある	<input type="checkbox"/>
音	床下や天井裏から水が垂れる音がある	<input type="checkbox"/>
臭気	汚水の臭いがする	<input type="checkbox"/>

●1つでも問題がある(または分からない)場合は**携帯トイレ**を使いましょう



○トイレの使用ルールの確認



トイレを流さない(汚水逆流)

集合住宅では、排水管が破損した状態でトイレを使用すると1階など下層階で、**あふれ出ることがあります**。管理組合などによる使用ルールを確認しましょう。

●手洗い用の水がない場合の備えも忘れずに

